



図書館だより



2020年12月号
愛知みずほ大学
愛知みずほ短期大学
瀬木学園図書館

2020年も残すところ、あと1ヶ月です。読みたかった本、
気になっていた本など、今年のうちを読んでおきましょう！！

冬休みの図書館

閉館日

本館・・・12/26(土)～1/6(水)

分館・・・12/23(水)～1/7(木)

長期貸出

12/16(水)からの貸出

返却日・・・1/14(木)

★クリスマスプレゼント★

毎年恒例のクリスマス行事！！
図書館から雑誌のバックナンバー
と付録を差し上げます。

日時:12/7(月)12:00

～12/18(金)

場所:図書館本館・閲覧室

クリスマスツリーも
飾っています。

ぜひ、お越しください！



新しい視聴覚 「疾患別栄養管理実践講座DVD」シリーズ全5巻

『チーム医療の実際』(177分)

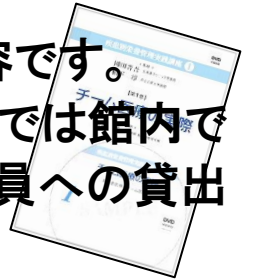
『消化器がん周術期』(254分)

『糖尿病』(215分)

『慢性腎臓病』(267分)

『摂食嚥下障害』(215分)

各巻6枚組で、症例なども入った詳細な内容です。
実習などにも役に立ちます。(現在、図書館では館内での
視聴を休止しています。講義等での教職員への貸出
は行っています。ご利用ください。)

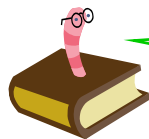


報告



10/27～11/9に行ったブックリサイクルでは348冊の本が新しい
持ち主へと、もらわれていきました。来館して下さったみなさん、
ありがとうございました。

本の虫コラム



「除夜の鐘が108回の理由」の巻

年越しといえば「除夜の鐘」です。除夜とは大晦日の夜のことで、除夜の鐘は108回鳴らしますが、この108という数字は仏教からきていて、人間がもつ煩惱の数です。鐘の音で、煩惱が一つ一つ取り払われ、浄化されます。108という数字にも諸説あり、人間の6つの器官(眼・耳・鼻・舌・身・意)には好・平・悪の感覚があり、さらにそれらは浄(清浄)と汚(汚染)の感覚もあります。その36種類に時間軸の前世・現世・来世をかけて、全部で煩惱の数は108ある・・・といわれています。難しいですが、深い意味が込められているのです。鐘の音と共に清らかな心で新年を迎えましょう。